

地域密着型金融の取組み状況（平成27年4月～28年3月）

項目	取組み内容	成果（効果）	28年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題																																								
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮																																											
コンサルティング機能の発揮																																											
<p>顧客企業との日常的・継続的な関係の強化及び顧客企業のライフステージ等に応じたソリューションの提案</p>	<p>①平成27年度も、大阪府信用組合協会主催の研修会等へ職員を積極的に派遣したほか、各営業店に対してもOJTによる実践指導等の積極的な取組みを求めるなど、人材育成の重要性の認識の下、職員のコンサルティング能力の育成に本支店一体となり取り組んでおります。</p> <table border="1" data-bbox="324 475 1034 805"> <thead> <tr> <th>[外部研修参加実績]</th> <th>27年度</th> <th>26年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・イントロダクション簿記財務研修会</td> <td>4名</td> <td>6名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・コンサルティング型融資技術習得研修会</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・渉外担当者基本研修会</td> <td>6名</td> <td>5名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・金融法務研修会（融資編）</td> <td>4名</td> <td>2名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>・税務研修会</td> <td>4名</td> <td>6名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・融資渉外研修会</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・中小企業の融資推進強化研修会</td> <td>0名</td> <td>4名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>・営業マネジメント研修会</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・女性管理者・リーダー研修会</td> <td>5名</td> <td>8名</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>[内部研修等] 若年の渉外職員（入組2～6年）を対象にした本部での体系的な集合研修態勢を導入するとともに、業務部に教育指導担当者等を配置して指導態勢を構築しております。 教育指導担当者は、定期的に営業店を臨店し実地による教育指導を実施しております。</p> <p>[土曜研修会等の実施]（本部組織が主催する自由参加型） 業務を遂行していく過程で必要となる知識の習得については、各職員が自主的に知識の習得に努めてはいるが、単独での知識の習得には限界があるとの職員からの要望を受け、22年11月より実施しております。 27年度は1回開催し、外部講師（税理士）を招き「相続・贈与について」をテーマにして、約47名の職員が知識を習得するため自主的に参加しました。</p>	[外部研修参加実績]	27年度	26年度	25年度	・イントロダクション簿記財務研修会	4名	6名	3名	・コンサルティング型融資技術習得研修会	3名	2名	3名	・渉外担当者基本研修会	6名	5名	4名	・金融法務研修会（融資編）	4名	2名	8名	・税務研修会	4名	6名	3名	・融資渉外研修会	1名	4名	3名	・中小企業の融資推進強化研修会	0名	4名	3名	・営業マネジメント研修会	0名	3名	—	・女性管理者・リーダー研修会	5名	8名	—	<p>左記の研修をはじめ、全銀協が主催する研修にも職員を積極的に参加させておりますが、営業店の中には、融資知識の習得に向けた積極的な姿勢の職員が増加傾向にあります。若手職員の知識、スキルの向上に向けたこれらの施策を維持することで、組織全体のレベルの底上げに繋がるものと考えております。</p>	<p>融資渉外研修等の効果は、若手職員を中心に徐々に顕在化してきており、この機運を大切にしつつ、融資部や融資戦略チームとの連携を図るとともに、OJT等による実践力を高めながら、今後とも人材の育成を強化してまいります。また、さらなるスキルアップを図るため、職員個々の能力及び習熟度に応じた研修体系の構築に努めます。</p>
[外部研修参加実績]	27年度	26年度	25年度																																								
・イントロダクション簿記財務研修会	4名	6名	3名																																								
・コンサルティング型融資技術習得研修会	3名	2名	3名																																								
・渉外担当者基本研修会	6名	5名	4名																																								
・金融法務研修会（融資編）	4名	2名	8名																																								
・税務研修会	4名	6名	3名																																								
・融資渉外研修会	1名	4名	3名																																								
・中小企業の融資推進強化研修会	0名	4名	3名																																								
・営業マネジメント研修会	0名	3名	—																																								
・女性管理者・リーダー研修会	5名	8名	—																																								

地域密着型金融の取組み状況（平成27年4月～28年3月）

項目	取組み内容	成果（効果）	28年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題
	<p>②大阪府信用組合協会加盟7信組の共同によるビジネスマッチングの取組み</p> <p>③一般業種の新規貸出の推進 平成27年12月より無担保貸出の新商品「ビジネス・タイムリー大同」の取扱いを開始しました。 当商品は担保力に依存せず、目利き力やリレーションシップを最大限に発揮することで、企業の成長性・収益性、経営者の資質など企業の事業性を評価し、新たな融資案件の発掘に繋げることを目的としております。当商品を当組合の主力商品として地元顧客にセールスを行うことで、地域密着型金融機関として無担保貸出によるリスク・テイクを図り、更なる一般業種の新規貸出先獲得と融資案件の掘り起こしを図ります。</p> <p>④経営改善支援の積極的な取組み 財務内容の改善や資金繰り等についてのアドバイスを適切に行うことにより、債務者区分のランクアップを図るなど、前年度に引続き経営改善支援の積極的な取組みを実施しました。</p>	<p>主催者側の大阪府信用組合協会の方針により、平成26年度をもって、7信組合同でのビジネスマッチングフェアの開催を見送ることとなりました。</p> <p>一般業種の新規貸出先の獲得実績 27年度 119軒 4,373百万円 26年度 109軒 7,719百万円 25年度 109軒 5,541百万円 24年度 145軒 7,500百万円 23年度 160軒 8,069百万円 22年度 160軒 6,366百万円</p> <p>「ビジネス・タイムリー大同」の獲得実績 27年度（H27.12～H28.3） 122軒 309百万円</p> <p>経営改善支援の積極的な取組みについては、27年度対象104先中において、債務者区分のランクアップが図れた先は、5先となりました。 また、貸出金が完済となった先は、4先でありました。</p>	<p>当面は大阪府信用組合協会が提供する「他団体が主催するビジネスマッチング参加助成制度」を活用し、出展を希望する取引先に対し円滑な支援ができるような体制を整えることとします。</p> <p>当組合が抱えている業種偏重・大口偏重のリスクを軽減する施策のひとつとして、一般業種の新規貸出先の獲得を継続的に推進しており、今後も営業方針を変えることなく、これらの取組みの実効性を更に高めるため、「融資戦略チーム」による臨店指導や渉外職員の融資研修等を総合的に実施し、融資に対する目利き能力の向上を図ります。</p> <p>24年5月本部に設けた「出口戦略対策室」による臨店指導等継続的な支援体制により、中小零細企業の経営改善支援に積極的に取り組んでまいります。</p>

2. 地域の面的再生への積極的な参画

地域活性化につながる積極的な参画			
<p>地域活性化につながる多様なサービス</p>	<p>地域の一員として、地域行事等への積極的な参加 地域の一員として、地域行事等へ積極的に参加・協力することで地域の皆様とのふれあいをもっと深めるよう努めてまいりました。</p> <p>〔地域の行事参加実績〕 ・城東支店 地元町会お花見参加 ・守口支店 商工会主催の融資相談会の実施</p>	<p>地域の活性化に関する会議や行事等に積極的に参加することで、地域の情報の蓄積及びお客様との持続的な取引に繋がるものと考えております。</p>	<p>経営方針に「地域との共生」を掲げているとおり引続き積極的に参画してまいります。</p>

地域密着型金融の取組み状況（平成27年4月～28年3月）

項目	取組み内容	成果（効果）	28年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信			
積極的な情報発信			
<p>身近な情報提供・経営改善・相談等に対する機能の強化及び貸出に留まらない地域に対する多様な金融サービスの提供</p>	<p>①利用者の目線に立った積極的な情報提供及び相談機能の充実 27年度も26年度に引続き、各営業店（4ヵ店）に社会保険労務士を派遣して、年金に係る無料相談会を実施しました。</p> <p>②情報発信の一環として、大阪府信用組合協会加盟の信用組合と共同でビジネスサポート活動を行っております。27年度も8月に情報誌「しんくみビジネスサポート」を発行し、ビジネスマッチング成約の一助となるよう顧客に周知しております。</p> <p>③充実した分かりやすい情報開示の推進 毎年、7月に発行しているディスクロージャー誌をはじめ、11月に発行しているミニディスクロージャー誌については、利用者の皆様に分かりやすくをモットーに、カラー刷りならびに事業実績等の図表化したものを拡大表示するなど工夫を重ね情報開示を行っております。 また、ホームページについては、ホットな情報をタイムリーに掲載しているほか、ユーザーの利便性の向上を図るため、適宜見直しを行っております。</p> <p>④利用者の満足度を把握するためのアンケート調査及び改善・アンケートに基づく改善事案等の発表</p> <p>⑤27年度も、社会貢献の一環として平成18年度から実施している大阪大学大学院医学系研究科に対する研究助成金を交付いたしました。</p> <p>⑥産学連携への取組み 一般社団法人全国信用組合中央協会との連携により、大学教育を通じて、地域社会の発展と人材育成を図るため、積極的に産学連携活動の取組みを行っております。</p>	<p>無料年金相談会については、年金世代の方の取引が多いこともあって、利用者の方々から好評を頂きました。</p> <p>27年度の情報誌には当組合の取引先企業80社が掲載されましたが、顧客に活用して頂くために、1,500部を各営業店に送付し、渉外担当者が中心となって顧客に配布いたしました。</p> <p>ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌を分かりやすく工夫したほか、ホームページについても、ホットな情報をタイムリーに掲載するなど、適宜見直しを行ったことから、ユーザーの利便性が向上いたしました。</p> <p>27年度も26年度に引続き、利用者の満足度を把握するため、お客様327先にアンケート調査を実施しました。</p> <p>当研究科はガンへの免疫を高めるワクチンの研究に精励しており、「第4の治療法」として期待されております。</p> <p>毎年、「地域金融の重要性と信用組合の役割」をテーマに当組合理事長による講義を実施することとしております。 この講義は学生にとって、大学で学ぶことの出来ない貴重な体験であり、毎回、学生からの高い評価を頂いております。 27年度の実績はありませんでしたが、引き続き地域との連携を密にした対応を行ってまいります。</p>	<p>今後とも、無料年金相談会を引き続き実施し、顧客へのサービス提供の一環として浸透するよう取組んでまいります。</p> <p>27年度より、情報誌「しんくみビジネスサポート」を大いに活用し、当組合内に限らず、他の信用組合の顧客との情報交換を通じてビジネスマッチングに繋がる橋渡しを行ってまいります。</p> <p>ホームページやディスクロージャー誌等については、利用者の目線に立って、見やすく分かりやすい内容となるように、不断の努力を行ってまいります。</p> <p>お客様の要望に対して的確かつスピーディーに応えられるように、お客様に満足頂ける体制作りに努めてまいります。</p> <p>手術、放射線治療や抗ガン剤による科学治療を受けにくい高齢者の方々に役立つ研究として期待しております。</p> <p>産学連携への取組みを継続的に行うために、24年6月から本部に「産学連携企画チーム」を設置し、より積極的な取組みに努めてまいります。</p>